



2022年11月7日

各 位

上場会社名 広島電鉄株式会社
 代表者 代表取締役社長 椋田 昌夫
 (コード番号 9033 東証スタンダード市場)
 問合せ先 執行役員 経営管理本部長
 小島 亮二
 (TEL 082-242-3542)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,150	△1,370	△1,330	△220	△7.25
今回修正予想(B)	12,965	△1,585	△1,493	△42	△1.41
増減額(B-A)	△1,184	△215	△163	177	
増減率(%)	△8.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	14,039	△2,069	△2,058	△1,320	△43.5

修正の理由

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想につきましては、当初、新型コロナウイルス感染症の影響や収束について、感染対策の実施やワクチン接種の進展により国内を中心に移動需要が徐々に回復していく想定でしたが、7月下旬以降、全国的な感染拡大の第7波の到来による影響を受け、売上高が予想を下回る見込みであります。各種設備・施設の修繕計画について緊急度を見極め、一部実施を見送るなど費用の削減にも努めたものの、営業利益、経常利益ともに前回予想を下回る見込みであります。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、第1四半期会計期間に実施した退職給付信託設定株式の返還に伴う「退職給付信託返還益」が当初の見込みを上回ったことやバス運行補助金の前倒し受領があったため、前回予想を上回る見込みであります。

以上の理由により、連結売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益において、2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想を修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては現在集計中であり、第2四半期決算発表時(2022年11月14日)に公表させていただきます予定です。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上